

心に残る文化財子ども塾 ろう鏡づくり 学習指導案

日 時 平成28年9月27日(火)
 対 象 中学部3年生 18名
 場 所 中学部3-1教室
 指導者 埋蔵文化財調査センター職員
 中学部3年担任

1. 主題 ろう鏡作りと古墳時代の歴史

2. ねらい

- ・ ろう鏡作りの体験活動を通して、古代の生活にふれる。
- ・ 古墳時代の様子について関心を高める。

3. 展開

時間	学習内容	指導者の支援、留意点	準備物
9:30	1. オリエンテーションと講師紹介(3-1にて)	・ 事前の打ち合わせで学習の流れを確認する。	・ 粘土、粘土板 施文具セット(水入れ) ・ 模様をつける道具(割りばしなど)
9:40	2. ろう鏡づくり ・ 粘土型づくり ・ 粘土型に施文 ・ ろう流し込み	・ 活動の際、生徒の補助や助言を行う。 ・ 考えやすいように見本を準備しておく。	
10:45	3. 古墳時代について学ぶ(12人)	・ 事前に古墳時代の様子を知らせる。 ・ 分かりやすく集中しやすいようにパワーポイントやクイズを取り入れる。	
11:15	4. ろう鏡づくり ・ 型はずし ・ 粘土の洗い流し	・ 活動の際、生徒の補助や助言を行う。	
11:50	5. まとめ ・ 感想発表 ・ 写真撮影	・ 活動を振り返り発表できるように促したり言葉がけをしたりする。	
12:00	6. 片づけ		

4. 準備物

学校 筆記用具、タオル、ぞうきん、水入れ、汚れてもいい服、新聞紙、パソコン、スクリーン、プロジェクター
 センター アンケート用紙、鏡(模铸品、出土物)、鏡の説明パネル、ろう鏡作りセット(粘土・粘土板・型枠・施文具等・ろう・鍋・ガスコンロ・歯ブラシ)